



吉川友子 後援会報 No 7

平成 26 年 4 月

発行：吉川友子後援会

 会長 上野昭久
 幹事長 清水千恵子
 事務局長 藤井恵


望月小学校への通学路

除雪にご尽力くださった
地域の皆様、業者の皆様
に
感謝！

2月の14、15日には、一〇〇年に一度と言われる豪雪に見舞われました。被害にあわれた皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。そして、除雪にあたっていただいた業者の皆さま、地域の皆さまに心より御礼を申し上げます。

通学路や歩道については特に最優先で除雪を行っていただき、地域の皆さまの子どもたちを思う気持ちが伝わり、大変温かい気持ちになりました。私も通学路の除雪に行きましたが、今回の豪雪は「災害」とも言える規模のものでした。こんな時こそ地域のつながりや支え合いが大切であることを改めて実感しました。

今後、除雪対策や災害対策が一層重要な政策として、佐久市の行政や議会でき取り組めるよう、力を尽くします。

吉川友子

本議会では、豪雪で職員も多くの方で災害対策や除雪に尽力しました。そのため、本会議の期間を縮小することとなり、**議員の一般質問は中止**となりました。

一般会計予算 471 億円が可決されました

3月定例議会で、平成26年度の一般会計予算、特別会計予算が可決されました。この中から、私たちに身近なもの、関係の深いものを記載します。(金額は今年度予算ですから、この工事全体の事業費ではありません。今年度にかかる予算です)

■望月地区新保育所事業費 1億2050万9千円

望月の4保育園が統合になることが決まり、今年度工事の予算が決まりました。場所については、望月中学校の北ではなく、高台を主張しましたが、それは賛成少数で否決され、市の計画通り中学校北で工事が始まります。28年度開園予定です。駐車場の確保や関連道路の整備、施設内容などで、これからも要望を続けていきます。

■斎場施設建設事業費 3億438万2千円

現在は小諸と小海に火葬場がありますが、老朽化したため、南北佐久で1か所、新しい火葬場が建設されます。場所は、佐久市長土呂上北原です。27年度完成予定です。

■新クリーンセンター整備事業費 9105万9千円

現在、ゴミの焼却場は、中込と印内にあります。この使用をやめて、新しいゴミ焼却場を、平根地区上舟ヶ沢・棚畑に建設することになりました。1日100トン进行处理する能力を持つもので、30年度完成予定です。ここが完成すると、中込と印内の焼却場は廃炉になります。

■温水利用型健康運動施設整備事業費 897万円

平尾山の観光施設近辺に、温泉付き健康施設を作る計画で、温泉の掘削から始まります。総工費15億円という予定なので、これにはいろいろな意見が出されています。

■26年度予算で、補正予算第1号が可決されました。

豪雪対策の補正予算 20億6943万円

豪雪被害の支援や、雪で工期が遅れた事業に対する予算です。



議会会派の「対話集会」で報告する吉川議員（駒の里ふれあいセンター26年2月）

「特定秘密保護法」の廃止 「集団的自衛権」への憲法解釈変更反対

2つの請願を本会議で可決

佐久地区平和委員会から2つの請願が出されました。

- 1、「特定秘密保護法」の廃止を求める請願
- 2、集団的自衛権に関する憲法解釈を変更することに反対する請願

これらは総務文教委員会に付託され、委員会で可決、本会議でも可決されました。

3つの陳情への対応

佐久市ホテル旅館組合から

- 1、温水利用型健康運動施設に対する陳情

佐久市自然エネルギー普及促進協議会から

- 2、新エネルギー・省エネルギー施設整備事業の運用に係る陳情

日本労働組合総連合会長野県連合会から

- 3、労働者保護ルール改悪反対を求める意見書の採択を求める陳情

が出され、1は継続審査、2及び3は不採択となりました。

この会報を読みたいという人がご近所やご親戚やおともだち、周りの人におられましたら、ご連絡ください。お届けします。

連絡先 ■上野昭久 0267-53-2543 吉川友子 0267-53-2300 携帯 090-9003-8116 2013tomoko@gmail.com

吉川友子は、「市民の風」という5人の会派に所属しています。その会派で、先進地の視察研修を行いました。

造り酒屋が多い佐久市で

清酒の普及促進を

京都市へ行きました。「京都市清酒の普及の促進に関する条例」は京都市が全国で初めて制定した条例です。市職員と市議会議員のお話を伺いましたが、地元産業の普及を促進するという目的があったそうで、全国各地では様々な形で条例が制定されているようです。佐久市にも11の酒蔵があり、佐久市議会でも日本酒の普及に努めるよう、議員連盟が発足することとなっています。お酒をはじめ、さまざまな地元産業が活性化できるように層努力していきたいです。

地域とともにある学校づくりを

三鷹市へ行きました。「コミュニティスクール」について市担当職員からお話を聞きました。コミュニティスクールとは学校と保護者や地域が協働しながら子供たちの成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。三鷹市では小中一貫校と共に実施し小学校15校、中学校7校が、7学園として教育を行っています。登録したボランティアは1万5千人以上に及ぶとのこと、たくさんの方の保護者も参加しているとのことでした。結果として先生方の負担が軽くなった、子どもたちが様々な人と接する機会が増えた、地域が教育に関して積極的になった、地域に学校が、より詳しい情報を提供できるようになったといった効果があったようです。佐久市に合った学校と地域の在り方を考えたいと思います。



広報広聴特別委員会は11人の議員で構成され、吉川議員も所属しています。その委員会で視察研修を行いました。

議会の映像をインターネットで

相模原市へ行きました。本会議、委員会をインターネットで中継している議会です。委員会室では発言者がボタンを押すとマイクがはいり、カメラが自動的に向けられるというシステム。ホームページでは各議員が紹介されているページに発言をリンク、インターネットで録画映像を見ることができるというシステムで、市民にはとても便利だと感じました。気になる議員のページからどんな発言をしたか、いつでも直接映像が見られるということです。

読まれる議会だよりに改革したい

あきる野市へ行きました。誰もが読みたくなる「議会だより」を目指して、内容も形も刷新したそうです。以前、研修会である野市議会だより「ギカイの時間」を拝読して大変良いものだと感じ、広報広聴特別委員会での視察を私も希望しました。この議会だよりは佐久市の議員からも「読みやすい」「オシャレ」だという意見が相次ぎました。佐久市議会でもこれ以上文字数は減らせないという意見もありますが、やはり読んでもらえなければ元も子もありません。まずは、読んでもらえる「議会だより」を目指したいと思います。



私が参加した1月から3月までの主な議員活動・行事・研修を拾い出してみました。とても多くの方と会い、勉強になりました。2年目の議員活動に一層努力します(吉川友子)

1月 佐久市成人式

春日道祖神祭り

年賀の式

賀詞交歓会

片倉どんと焼き

比田井区文化祭

片倉区文化祭

近隣市町村研修会

政策討論会

遺伝子組み換え食物

・作物勉強会

会派「市民の風」視察研修

教育プラットホーム

広報広聴特別委員会視察研修

市民の風・市民との対話集会

御牧原水道組合議会

川西衛生組合議会

川西老人福祉施設組合議会

臨時議会

佐久医療センター祝賀会

森林フォーラム

地域づくりフォーラム 松本

平成26年第一回定例議会

ノーム・チョムスキー講演会

片倉区自治会総会

望月中学校卒業式

望月小学校卒業式

協和保育園卒園式

いわき市小出裕章教授講演会

教育プラットホーム

御牧原水道組合議会

吉川友子 議会活動報告会

4月20日(日) 午後2時～4時

桜ヶ丘ふれあいセンターにて

2:00～2:30 吉川友子議員の議会報告 あっという間に過ぎてしまった1年間でしたが、この目まぐるしかった1年間の議員活動の報告をさせていただきます。

2:30～3:00 意見交換 何人かの方に意見を出していただき、会場からも話を出していただきます。

3:00～4:00 講演会と交流会



福島県浪江町「希望の牧場」代表 吉沢正巳さんにお話しいただきます。

事故から3年たった今でも現場に入れない状態の福島第一原発。警戒区域内に取り残された被ばく牛の保護・飼育をしている「希望の牧場」の代表の方です。原発事故から今までの経過、そして現状を話していただきます。福島がこれからどうなっていくのかは、私たち自身の問題です。

どなたの参加も大歓迎です。誘い合ってぜひおいでくださいますようお願い致します。